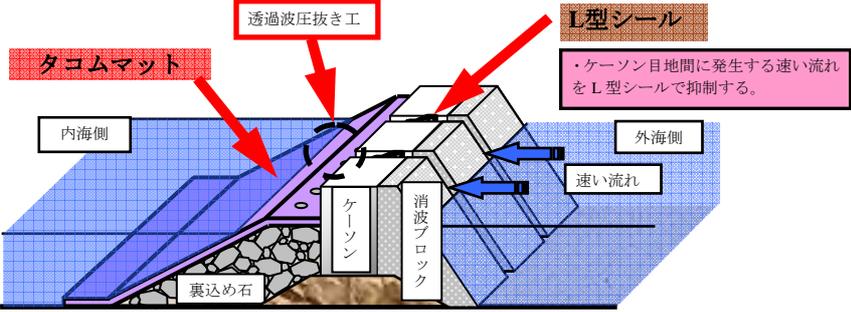


商品・工法名称	「タコムマット工法」(布製型枠)																																			
商品・工法の分類	□瓦礫処理、□除染作業、□除染仮置き、■復旧・復興、□その他																																			
商品・工法概要	<p>合成繊維を使用し、軽量・高強度の二重織生地(布製型枠)内に生コンクリート(モルタル)を注入することにより、一定の厚さのコンクリート構造物を形成する工法。</p> <p>タコムマットは多少の下地基面の凹凸に柔軟に追従できます。施工速度も他の工法(現場内コンクリート、張りブロック等)に比べ格段に早い特徴があります。</p>																																			
商品規格・概略図等	<div style="text-align: center;">  <p>ケーソン下部のマウンド部に布製型枠(タコムマット)で保護することにより洗掘を防止する。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="443 954 914 1025" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>宮城県 石巻港 津波が直撃したタコムマットの状況</p> </div> <div data-bbox="991 954 1347 1025" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>宮城県海岸堤防復旧事例</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="432 1048 914 1238" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <div data-bbox="1035 1048 1303 1238" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>●タコムマットの規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th colspan="6">スタンダード型</th> </tr> <tr> <th>タイプ(名称)</th> <th>50H</th> <th>100H</th> <th>150H</th> <th>200H</th> <th>300H</th> <th>500H</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均厚み (cm)</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td>モルタル</td> <td>モルタル</td> <td>モルタル</td> <td>コンクリート</td> <td>コンクリート</td> <td>コンクリート</td> </tr> <tr> <td>注入量 (m3)</td> <td>6.0</td> <td>12.0</td> <td>18.0</td> <td>22.9</td> <td>33.4</td> <td>55.7</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>※数値は測定値の平均であり、保証値では有りません。 ※注入量は打設面積 100m2 当り。 ※その他、フィルター部を持つフィルター型、格子状のメッシュ型、植生が可能な植生マット型(ナチュラルグリーンマット)。</small></p> </div>	タイプ	スタンダード型						タイプ(名称)	50H	100H	150H	200H	300H	500H	平均厚み (cm)	5	10	15	20	30	50	注入材料	モルタル	モルタル	モルタル	コンクリート	コンクリート	コンクリート	注入量 (m3)	6.0	12.0	18.0	22.9	33.4	55.7
タイプ	スタンダード型																																			
タイプ(名称)	50H	100H	150H	200H	300H	500H																														
平均厚み (cm)	5	10	15	20	30	50																														
注入材料	モルタル	モルタル	モルタル	コンクリート	コンクリート	コンクリート																														
注入量 (m3)	6.0	12.0	18.0	22.9	33.4	55.7																														
使用・施工条件 適応場所など	ケーソン下部のマウンド部、河川・海岸堤防の法面保護、橋脚の根固め工、一般法面保護工など																																			
その他必要資材	支持杭、単管パイプ、チェーンブロック又はレバーブロック																																			
使用・施工上の 留意点	<p>工場で縫製加工を行うことから、事前に施工場所の実測が必要となる。</p> <p>水中施工の際は、ダイバーが必要となる。</p>																																			
維持管理	特になし																																			
経済性	主材料としては、合成繊維とコンクリート(モルタル)なので、コストも安く施工期間も非常に速い。																																			
参考文献	特になし																																			
問合せ先	<p>太陽工業(株) 国土環境エンジニアリングカンパニー 東北支店 担当: 廣瀬(ひろせ) Tel: 022-227-1364 fax: 022-266-9589 e-mail: hs003176@mb.taiyokogyo.co.jp</p>																																			